

ベネッセシニアサポートが“医療・福祉業種”から参画 京都府の取り組み『認知症になっても自分らしく地域で暮らし続けるために』

「老人ホーム紹介業」と「仕事と介護の両立支援事業」を展開する株式会社ベネッセシニアサポート(本社:東京都新宿区 社長:奥村太作)は、京都府が中心となって推進する、認知症の方の視点から“認知症にやさしい”経済活動を継続するための取り組みに参画し、活動を開始することになりましたのでご報告申し上げます。

当社が介護事業者として唯一の参画企業となる、京都府の取り組みは、2025年には5人に1人が認知症になると見込まれる中、“認知症にやさしい”サービスのあり方を定めた憲章の策定や、サービスの創出を検討するものです。

当社は、全国の大都市を中心に318拠点(2018年10月末現在)の高齢者向けホームを運営する株式会社ベネッセスタイルケアの子会社として2014年6月に設立。「老人ホーム紹介業」では、年間3000件以上のご相談をいただいております。また、介護の現場を熟知した専門家の視点で、その方らしい生活が送れるホームを紹介しております。また、近年顕著になりつつある企業の介護離職問題解消のための法人向けサービス「仕事と介護の両立支援事業」では、年間100社を超える企業の従業員の方に対して、仕事と介護を両立するためのさまざまな悩みや問題解決のための支援をおこなっております。

こういった経験を活かし、京都府・他企業と連携しながら、ご高齢者が認知症になっても自分らしく、住み慣れた地域で暮らし続けられる社会の実現に向けて取り組んでまいります。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ベネッセシニアサポート 経営企画部
TEL : 03-6836-1165 FAX : 03-6836-1160